

2011年はご降臨55年

瀬戸毘沙門天王

37号

平成22年9月1日

瀬戸毘沙門天王
事務局瀬戸町山根

TEL 090-3881-8629

平成二十三年七月三日

天界からのご降臨五十五年

昭和二十三年七月三日。母の里現在の備前市友延で夜中二時頃護摩を終え、母天美が天界からご降臨された瀬戸毘沙門天王さまをご幣でうけられた。祖父松原天撰が「どこからきたのか」と問いかけた。母天美は「天界から龍に乗ってきた」と答える。この修法が「お口切り」という。これを境に母の口を借りてお神様がものをいうことが出来るようになった。

昭和五十年祖父松原天撰と信貴山にお参りしたとき、本堂の前で祖父が「毘沙門さまが洋のために二十億用意している」言っておられるといわれました。そのことが現在の長島病院を中心とした事業展開出来ていることで、ありがたいことです。益々お神様の願いをうけて使命をまっとうしたいと願っています。

七月二十四日は 夏祭り



夜空に打ち上げられた花火
皆さまの真心が込められた花火
まじかで見ると花火 感激の一瞬

毎月第一日曜日 お月並み祭の後 奉納カラオケ発表会

長島天洋管主の父が作曲した曲「美作の女」が第一興商のDAMに加えられ全国どこでも歌えるようになりました。番号 2586・47 もちろんマニラでも、ベトナムでもDAMが入っている店では歌えます。此のことを祝ってカラオケ発表会を始めます。

私がマニラに行くたびに、DAMに入っている古城章の「惚酔花」を歌っています。

古城章の指導がつけられます。

申し込み先 古城携帯電話に

090・1018・4895

万燈会を行いました



8月13日19時先祖供養のため執行

毎日護摩を焚いています

日護摩修行をしています。一人一人の願い事が成就するように真剣にとりこんでいます。昨年からは始めており、今年も一日も休むことなくさせていただいています。ありがたいことです。場所は薬師堂です。早く護摩堂を建てたいと願っています。

アジアに光を

テレビ放映 毎月一回

二十年前からフィリッピンのマニラに行くようになりました。世界的に有名な「スモークンマウンテン」を目のあたりに見、そしてその異様な光景は忘れることはできません。

その後ベトナム、カンボジア、ラオスインドネシアなどアジアを訪問してきました。余りにも日本と比べて貧困は見るに堪えられません。この貧困から脱却しないと、本当のアジアの平和がおとずれません。アジアの貧困を紹介し、我々は何ができるか考えていきたいと願っています。

毎月一回十五分番組を制作して放映しています。